

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2005-132792(P2005-132792A)

【公開日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2005-020

【出願番号】特願2003-372431(P2003-372431)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 35/78

A 6 1 K 31/7048

A 6 1 P 17/04

【F I】

A 6 1 K 35/78 K

A 6 1 K 31/7048

A 6 1 P 17/04

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

未成熟なウンシュウミカン果実の抽出エキス又は乾燥粉末を含有することを特徴とする抗搔痒剤。

【請求項2】

未成熟なウンシュウミカン果実に含まれるヘスペリジン含有することを特徴とする抗搔痒剤。

【請求項3】

未成熟なウンシュウミカン果実のエキスに含まれるヘスペリジンをアルコールで抽出することを特徴とするヘスペリジンのエキス抽出方法。

【請求項4】

未成熟なウンシュウミカン果実のエキス又は乾燥粉末を含有することを特徴とする抗搔痒作用、抗アレルギー作用、および抗炎症作用を併せ持つ抗搔痒剤。

【請求項5】

未成熟なウンシュウミカン果実に含まれるヘスペリジン含有することを特徴とする抗搔痒作用、抗アレルギー作用、および抗炎症作用を併せ持つ抗搔痒剤。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は未成熟なウンシュウミカン果実のアルコール抽出エキスあるいは乾燥粉末又はそのフラボノイド成分であるヘスペリジンを有効成分として含有することを特徴とする抗搔痒剤、又は抗搔痒作用、抗アレルギー作用、および抗炎症作用を併せ持つ抗搔痒剤に関する。